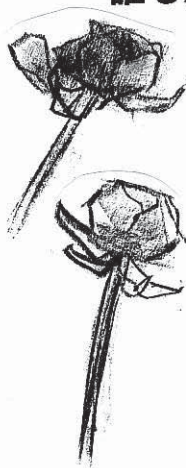


◇特集 左京図書館移転開館の10年をふりかえる
◇Topics けやき総会・左京図書館図書館懇談会

■ 特集 ■ 左京図書館移転開館の10年をふりかえる

誰もが使いやすい図書館をめざして これまでの課題を総点検



1999年(平成11年)5月14日、左京図書館は現在地に移転開館しました。私たちけやきは真新しい館を喜びつつ、利用しては思い当たる課題を図書館に伝え、また左京図書館はできることはすぐにやる、という姿勢で対応されました。その後、夜間・祝日開館が始まり、京都市の図書館がコンピュータネットワーク化され、左京図書館の利便性を高める環境も整ってきました。けやきが要望してきた課題もこの10年で解決されたものが随分あります。一方でこれからも考えて行かなければならないことも。公共図書館の使命を念頭に、知る権利を保障する、誰もが使える図書館、という視点で左京図書館の10年を振り返り、浮かび上がった課題について、左京図書館の横山館長と長尾副館長にお話を聞きました。

2009年6月22日 左京図書館：横山館長、長尾副館長 けやき：永井、増井、岩崎、島崎

■ 左京図書館にインタビュー ■

新しいサービスと左京図書館の利用状況

永井：京都市図書館の新たなサービス開始の歩み(表1)を見ると、サービスが向上して使い勝手がよくなっていることがわかりますね。

島崎：移転前はスペースも狭く、旧来のカード式で、他館とのネットワークも夜間開館もありませんでした。私はずっと京都にいたので、図書館とはこういうものだと思っていましたが、他所から来られた方で文

化都市京都の図書館の実情に驚いた人もいたとか。現在、他館と比べて左京図書館の利用状況の特徴は？
左京図書館(以下左)：この10年の左京図書館の利用状況を数字でまとめてみました(表2)。特徴としては地域館としてはとても利用が多いことです。平成20年度の一日当りの入館者数は約780人、貸し出し冊数は1,680冊、地域館の中ではトップです。予約冊数では4中央図書館を含めて全市で3位です。21年4月の予約

表1 左京図書館移転開館後の京都市図書館の新たなサービスの歩み

平成11年	5月14日	左京図書館 新築移転開館 (中央図書館3館・地域図書館15館 計18館)
11年	12月23日	「こどもみらい館子育て図書館」開館 (中央3・地域16 計19館)
12年	5月15日	左京図書館 地域図書館で初めて、夜間・祝日開館を実施
14年	10月9日	「京・ライブラリネットワーク」稼動(19館がネットワーク化開始)
15年	7月20日	「コミュニティプラザ深草図書館」開館
18年	1月5日	「インターネット予約」開始
19年	10月5日	「携帯電話による予約」・「自動音声応答サービス」開始
20年	6月30日	「右京中央図書館」開館 (中央4・地域15館 計19+深草)
20年	7月9日	「全図書館でCD・DVD資料の予約、取寄せ」開始

表提供：左京図書館

数を例にとっても伏見中央図書館より利用が多いのです(表3)。一日に2回巡回車(ブックメール便)が来て、他館からの取り寄せ本のやりとりをしますが、4月は11,919冊(他館で返却された左京図書館所蔵本も含む)にもなりました。

島崎: それでは作業の量も?

左: 増えています。最近では右京中央図書館開館に伴うAV資料の取り寄せ利用も多いですね。

→6ページ図書館懇談会報告 参照

永井: 図書館の仕事を知るために、けやきでは「左京図書館の一日」を特集、一日図書館にいて取材したことがありました(けやき4号2000年8月)。その頃、ブックメール便は週3回でしたね。

左: 平成19(2007)年4月から現在のようになりました。

永井: 同じ年から専用電話の自動音声応答サービスやインターネット・携帯電話でも貸し出し延長の手続きができるようになり、便利であります。

左: カウンターが混雑しているの、できるだけインターネットや専用電話でもらえると助かります。

永井: 平成18(2006)年のインターネットサービス開始の際にパスワードを設定した人は、その後、延長手続きや携帯での予約といったサービスが加えられたことを知らないことが多いようです。

左: インターネットでの手続きにはパスワード設定が必要なことと共に、もっと周知していきたいです。

永井: 電話での延長手続きは多いですか?

左: ちょっとその数はわかりません。インターネット

での延長手続きは多いです。またパスワードを忘れた、という問合せも多数あります。再設定にはもう一度来館していただかないといけません。またインターネットでの延長手続きの際、延長したい本に予約が入っていると「延長できません」という表示が出ます。これを見て、どうなっているのか、という問合せ電話も多いですね。

島崎: 「予約が入っているの」という理由は表示されないのでは、分かりにくいですね。

左: 画面のデザインは改良すべき点があると思います。

永井: 多様な人が利用する公共図書館ですから、画面上の表示は親切な方がいいですね。

左: この点は電話での要望が多いので、中央図書館に伝えています。

夜間開館の利用

永井: 地域館では左京図書館が最初だった夜間開館(けやき5号特集「利用者の裾野を広げた夜間開館」2000年11月)も今は全館で実施されるようになりましたね。館によって夜間開館の曜日・時間が違うのですか?

左: 館によります。左京図書館は平日毎日夜間開館していますが、平日週2日というところもあり、また時間も異なります。

永井: 夜間開館で利用の多い日や時間帯はありますか?

左: 午後4時30分から7時頃が多いですね。仕事帰りとお見受けします。図書館の2連休明けの木曜の夜が特に多いです。休館日明けの水曜と月曜も多いですね。

永井: 夜間開いていなかった翌日が多いのですね。

表2 図書館利用状況(10年間の比較)

(21.6.22)

	左京図書館						京都市図書館総数					
	10年度	11年度	19年度	20年度	対11年度比	対19年度比	11年度	19年度	20年度	対11年度比	対19年度比	
蔵書数 (うち児童書)	46,107 (18,578)	46,922 (18,069)	66,779 (22,879)	67,441 (22,694)	1.44 (1.26)	1.01 (0.99)	1,379,468 (452,739)	1,716,733 (551,320)	1,795,187 (543,447)	1.30 (1.20)	1.05 (0.98)	
開館日数	273	240	276	281	(1.17) 1.03	1.02	305~80	299~205	301~203	-	-	
登録者数 (うち児童)	- (-)	- (-)	18,072 (2,227)	20,771 (2,373)	- (-)	1.15 (1.07)	- (-)	299,452 (52,901)	350,843 (57,683)	- (-)	1.17 (1.09)	
入館者数 (1日当り)	- (-)	- (-)	206,798 (749.3)	220,190 (783.6)	- (-)	1.06 (1.05)	- (-)	3,648,401 (-)	4,085,513 (-)	- (-)	1.12 (-)	
貸出人数 (1日当り)	91,150 (333.9)	96,674 (402.8)	116,600 (422.5)	137,301 (488.6)	1.42 (1.21)	1.18 (1.16)	1,631,367 (-)	1,659,429 (-)	1,970,562 (-)	1.21 (-)	1.19 (-)	
貸出冊数 (1日当り)	290,163 (1,062.9)	314,062 (1,308.6)	427,765 (1,549.9)	473,307 (1,684.4)	1.51 (1.29)	1.11 (1.09)	5,225,397 (-)	6,438,559 (-)	7,205,440 (-)	1.38 (-)	1.12 (-)	
予約冊数 (1日当り)	3,905 (14.3)	9,298 (38.7)	77,431 (280.5)	107,874 (383.9)	11.60 (9.92)	1.39 (1.37)	122,177 (-)	851,783 (-)	1,143,456 (-)	9.36 (-)	1.34 (-)	

表提供: 左京図書館

増井：それは夜間開館が利用者にとって意味のあるサービスということですね。

左：夜間には昼間と同じだけの職員配置ができないので、カウンターで待ついただくこともあって心苦しいのですが。

永井：自動貸し出し機の利用は？

左：昼夜関係なく全体の10%ほどの利用です。

誰もが使いやすい図書館

永井：左京図書館が移転開館してすぐに発足したけやきは、当初から誰もが使いやすい図書館をめざして活動してきました。車椅子使用の方に実際に利用してもらって、使い勝手を確認したこともありましたが（けやき2号特集「誰もが使いやすい図書館をめざして」2000年2月）。現在、**車椅子使用の方の利用状況**は？

左：たくさんではないが、利用されています。補助具を使っている方も多く来られます。書架の間隔が広く、床に段差がないので使いやすいと思います。図書館備え付けの車椅子を使用される方はこの2年では見かけません。

永井：書架の間隔などは移転開館計画時にけやきの前身の「新左京図書館を考える会」で要望、実際に役に立っているのはうれしいですね。開館後も点字の表示、階段の色分けなども要望して実現、これは障害者だけでなく高齢者にも役立っていると思います。その後、このような要望は？

左：**返却ポスト**が2階にあるが、1階にできないか、という要望がありました。合同庁舎という建物の構造上1階には作れないと説明しました。

永井：合同福祉センター開館時はエレベーターが使えますが、閉館後は外階段しか利用できないので、不便に感じる方もあるでしょう。移転開館時には、館外の人集る場所に返却ポストを作ってほしいとお願いもしたのですが。

左：館とは別の場所にあると、ポスト投入時と実際の返却手続き完了に時間の差が大きくなってしまいます。利用者が返却ポストに本を入れても、その本を職員が回収して返却手続きをしなければ、返したことにはならないので、トラブルのもととなります。今の人員体制ではなかなか難しいです。

永井：右京中央図書館開設の際、地下鉄の駅に返却ポストを設置してほしいという要望があったとのことですが

左：今年度予算で中央図書館が、地下鉄駅への返却ポスト設置を進めています。

島崎：どこか一カ所でもまずできるといいですね。利用者もポストに入れただけでは、手続き上は返したことになっていない、ということ意識して上手に利用したいですね。

増井：地下鉄駅で返却された本を「こじか」号で回収してはどうでしょう。車にパソコンがあるので返却処理が少しでも早くなるのではと思います。

永井：ところで現在の「**京都市図書館利用案内**」には「**障害のある方のために**」という項目がありますね。かつては障害者手帳交付時に情報提供されていたけどだったので、このように常に案内が載っているというのは前進だと思っています。現在は視覚障害者向けのサービスが多く載っていますが、聴覚障害者の利用にあたってのサービスの掲載も検討してください。

左：わかりました。

永井：高齢になって耳が不自由になる方も多いです。聴覚障害者の図書館への問合せにファックスが便利なのですが、「京都市図書館利用案内」パンフレットには各館のファックス番号は載っていませんね。

左：ファックスでのレファレンスの要望は特にはあり

表3 平成21年4月の予約数 上位4館の数値

1 右京中央図書館図書館	12,882 (冊)
2 中央図書館	11,968
3 左京図書館	9,629
4 伏見中央図書館	9,049

データ提供：左京図書館



京都市図書館利用案内

ませんが、ファックス番号の問合せがあった場合には答えています。

岩崎：海外ではチャットやメールを利用したレファレンスも実施されており、今後のサービス向上の可能性として考えられると思います。また、生まれつき聴覚に障害のある方は言語獲得が遅くなるため、本を読むのが困難なことが多いとも言われます。そのための公共図書館の読書支援も大切で、そういうサービスが海外では始まっています。ディスレクシア（読み書き障害）の方への支援も同じです。

左：従来の日本の公共図書館の位置づけから抜け出した、新しい図書館像をめざしていますが、京都市図書館ではそこまで達していないのが実情です。新しい図書館、という視点をもって運営していくことが大切だと思っています。

岩崎：理想と現実の狭間でどこでも大変だと思います。

赤ちゃん向けサービス

島崎：左京図書館では「赤ちゃん優先タイム」を設けたり、専用書架、「赤ちゃんに絵本を」サポーター活動など京都市の他館に先駆けた事業が行われてきました（けやき15号特集「赤ちゃんを歓迎する図書館に」2004年9月）。最近の赤ちゃん連れの利用は？

左：毎週木曜午前の「赤ちゃんに絵本を」サポーター活動には常連の方も見えます。他の館の赤ちゃん向け行事は月に1回程度ですが、左京図書館は毎週開催されていることで、利用者の生活の一部となっているようです。

永井：そうですね。毎回、初めて参加する人と常連さんが半々で10組ほどの参加。少しずつ増えてきているようです。（2008年度は50回で大人388人・子ども367人の延べ755人が参加。）

左：お母さん同士の交流もできているようです。

永井：ここで出会って情報交換している人も。

左：定期的に開催することがとてもいい効果を生んでいますね。

永井：左京保健所での8ヶ月検診の際の「絵本ふれあい事業」にも私は関わっていますが、そこで左京図書館、岩倉図書館、こどもみらい館のうち近い図書館の案内チラシを渡しています。移動図書館こじか号が便利な人には巡回日程がわかるチラシを渡したくて、中

央図書館に要望をしているのですが…。左京図書館のチラシはいつも図書館から保健所に届けてもらっていて助かっています。

岩崎：保育園に子どもを預けて働いている母親は、現在平日に行われている「赤ちゃんに絵本を」事業には行けないのです。このようなボランティアさんに頼った事業だと平日になりがちですね。行政としては日曜日にも開催するべきではと思います。つまり、「赤ちゃんに絵本を」のようなサービスは本来図書館の人員でなされるべき事業ですね。本来ブックスタートというのは、どんな子にも本とのふれあいの機会をとることがあると思います。

左：現在は、保育園・幼稚園に行っていない子どものために、京都市の子育て支援という形で実施していますが、働いている保護者の方のためのサービスを考えるべきだと思います。

岩崎：保育園によっては、絵本を読んでもらうような環境ではないこともあります。保育園に行っているからといって、知的刺激が与えられているかどうかはわかりません。働いている親の行きやすい土日の赤ちゃん向けプログラムを中央館からでも初めてもらえればと思います。すべての子どもに本と出会える機会をとるという視点は大切だと思います。

小学生、中学生の利用のために

島崎：子どもと図書館との出会いの機会といえば、小学校からの図書館見学がありますね。平成12(2000)年の春には左京区の10校の小学3年生が訪れています（けやき4号記事「図書館に来るきっかけに」2000年8月）今はどうなっていますか？

左：現在は見学が3校、調べ学習の利用が2校です。

永井：以前は社会見学の一環で来ていたのでしたね。減ったのは学校のカリキュラムや授業時間の都合があるのでしょうか。

島崎：学校へ出向いて図書館の説明をするということとは？

左：今の地域館では無理な状況です。京都市では醍醐中央図書館で職員が出向いている例があります。

永井：小学校に左京図書館だよりを出しておられますね。

左：平成18(2006)年10月から年4回、低学年向け、高

学年向けを各学級に1枚ずつ配布しています。

永井：効果や反響は

左：おたのしみ会など催しはこのたよりで知ってもらっているようです。

岩崎：高野児童館は図書館が同じ館内にあって、子どもたちが利用しやすいですね。でも葵児童館ほどの図書館にも遠く、一年生だと自分で左京図書館に行くことはできず、親も働いていると月1回くらいしか連れて来られません。運がよくなないとサービスが受けられないという状態で、このようなサービス空白地帯がかなりあるのでは？

左：吉田の方が、同じように困っていると電話をかけて来られたことがあります。

永井：中学校との関わりは？

左：図書委員によるポスター展（19・20年度、近衛中、修学院中）チャレンジ体験の引き受けの他に、20年度、総合的な学習の調べもので下鴨中が来館しました。60人を3班に分けての利用でした。

島崎：移転開館当時、ベランダにグループ学習コーナーがありましたか

左：大部前から使っていません。南に面していて暑くて使いにくい季節もありますし。現在も希望があれば使えますが…

永井：声を出して本についての相談ができる場所、ということで屋外テラスをグループ学習コーナーとして使っていたと思います。中学生以上（大人も）対象3名以上でカウンターに申し出て利用、1時間半まで、という決まりでした。（けやき創刊号3ページ1999年11

月）これからも、こういう使い方ができますよ、と知らせてもらえればと思います。また夏休みの「自習室」を3階会議室を使って開いたことがあります（けやき5号記事「夏休み自習会ひらかれる」2000年11月）、そういう要望は？

左：館内で自習ができるか、という問合せはあります。

映画上映会

永井：映画上映会は移転開館後定着した事業ですが（けやき6号特集「上映会を身近な図書館の入口に」2001年2月）、当初の名画上映ができなくなっていますね。

左：著作権の問題が大きく、名画は最近上映できていません。現状で使用できるものは、劇映画は少なく何とかできないかとは思っていますが。

島崎：右京中央図書館のDVDは上映してはいけなのですか？

左：はい、上映は認められていません。上映も可能なDVDは値段がとても高いのです。

廃棄本の活用

島崎：図書館の廃棄本を活用して本のバザールをしては、という提案をずっとしています（けやき9号特集「大阪市立中央図書館「本のバザール」をレポート2002年2月」）が。

左：京都市の図書館全体でどうして行くか、ということもあり、手続きの問題もあります。中央図書館には要望は伝えています。→7ページ図書館懇談会報告 参照

島崎：難しい点もあると思いますが、ぜひ検討をお願いします。

インタビューを終えて

昨今、地方自治体の財政状況が厳しい中、公共事業の見直しが高声に叫ばれ、図書館もしばしばその標的となっている。しかし、格差社会と言われる今だからこそ、全ての人の知る権利を保障する場である公共図書館の役割は、これまでも増して大きくかつ重要だ。本を買ったりメディアにアクセスすることが困難な者にも平等に門を開き生きる力を与えてくれるのが、公共図書館だと思う。

一方、より良いサービスを提供し、利用が多くなればなる程、職員の仕事が増え人件費等支出が膨らむのも図書館の宿命だ。左京図書館の10年を振り返ってみてもそのことはよく解る。その人件費を抑える手段として最近よく聞く

のが、指定管理者制度による図書館業務の民間委託だ。しかし採算が合わないばかり受託業者はコロコロ変わり、司書も派遣など身分不安定な勤務形態に置かれると聞く。

もし経費削減を急ぐ余り京都市図書館でも指定管理者制度を導入するなどして人材育成の道を断れば、経験豊かな司書さんだからこそ出来るサービスを受けることが出来なくなる恐れもある。この10年、京都市図書館が利用者サービスに関し前進したと言われる中、その歩みを逆行させてはならない。

そのためにも、図書館の大切さを広く知ってもらおう活動を、そして利用者の視点からよりよい図書館となるための提言を、これからも続けて行きたい。（永井）

京都市図書館の成果と課題 みんなの目で再点検

図書館友の会けやき総会と図書館懇談会

2009年6月8日

2009 年度けやき総会

図書館懇談会に先立ち、左京図書館横山館長と左京区社会福祉協議会吉田事務局長・大西主事を来賓にお迎えし、2009年度けやき総会を開きました。まず、08年度の活動報告と会計報告を行ない、新たな活動メンバーも加わり着実に図書館との協働が進んでいることをみなさんに報告しました。さらに、本年度の活動方針、予算、活動計画が承認されました。今年度はけやき設立10周年、左京図書館も移転開館して10年が過ぎました。そこで、今年度の活動テーマを「京都市図書館再点検」とし、けやきのこれまでの要望や提案・図書館との協働を経て京都市の図書館がどう変わってきたか、成果と今後の課題を検証します。みなさんのご意見も是非お寄せください。またニュースレターをより広範な方々に読んでいただくため、インターネットのホームページを開設することになりました。

図書館懇談会

総会の後、今回で5回目となる図書館とけやきの懇談会が開かれました。

まず最初に、横山館長と山口司書に左京図書館の利用状況と問題点などについて報告していただきました。

〈横山館長〉

・来館者数、貸出数とも増えており、予約数が昨年度と比

べ37%も増え（1日当たり380件・市内図書館3番目の多さ）、カウンターが混みあうことの一因になっている。土、日の来館者数が1000名を超えることもあり、職員に尋ねたいことがあってもきけない時があるのではと心配していたが、5月1日より職員が1名増えたことで改善できるのではないかと考えている。

・お楽しみ会・「赤ちゃんに絵本を」サポーター活動・図書館への要望など、他館にはない、けやきとの関わりをうれしく思っている。

・移転開館10周年記念行事（11月に予定）で図書館をアピールしたい。

〈山口司書〉

・予約者へのメール連絡は中央図書館の担当だが、予約数が大きく増えたことにより左京図書館では予約本の「受取」など手作業が非常に過密になっている。お待たせしないで貸出できるよう、予約本を置く棚を増やした。

・視聴覚資料は返却が速い。貸出件数も増えている。

・利用者と話すこともなく、貸出、返却に追われてしまっていることもある。司書としてもっと幅広い仕事をしたいという思いがある。

その後利用者からは以下のような発言がありました。

◆視聴覚資料の地域館での貸し出しは、けやきが長年要望

けやきの活動 09年2月～09年7月

3/2 ニュースレターNo.30印刷・発送	6/中旬～ ニュースレターNo.31	・3/5.12.19.26. 4/2.9.16.23.30
3/5 左京区ボランティア連絡会に出席	原稿作成・編集	5/7.14.21.28. 6/4.11.18.25.7/2.9.
5/12 総会案内・活動報告等印刷・発送	6/22 ニュースレター31号のため	(毎週木曜10:30-12:00)
5/中旬～ 総会・懇談会準備	左京図書館に取材	絵本コーナーで「赤ちゃんに絵本を」サポーター活動
5/23 「「赤ちゃんに絵本を」サポーター活動」会議	※ 他団体会議には事務局有志が参加	・3/2.4/6..5/11..6/1..7/6 (原則第1月曜)
6/8 第11回定期総会、第5回図書館懇談会	・3/28.5/23.6/27 (第4土曜)	事務局会議・図書館とのミーティング
6/11 左京区ボランティア連絡会 に出席	図書館おたのしみ会に協力	
	・3/13.4/24. 5/23. 6/26.7/10. 絵本学習会	

してきたことであり、実現してうれしい。

◆「とりあえず予約を」という考えが司書さんの仕事を増やしてしまうのではと、自重している。

◆現在、京都市図書館は生涯学習財団に委託・運営されているが、「全ての人の知る権利の保障」という公立図書館の使命を果たしていくためにも、図書館に**指定管理者制度**を導入すべきではない。けやきとしてできることがあれば協力したい。

〈館長〉これまで図書館運営の根幹のところは、市職員が進めてきた。財団の職員もこれまで以上に図書館運営を担って行けるよう図書館職員の力量を高めることが必要だと考えている。

◆けやきで、**図書館の廃棄本を活用**して本のバザールをしては、という提案をずっとしている。他県ではリサイクル本は人気があり、廃棄本などを市民に配布する催しの際には抽選・整理券のいるところもある。常設の棚が用意されているところもある。図書館へ関心を持ってもらう、きっかけにもなる。

〈館長〉廃棄本は、現在は、一部は市の関連団体に寄贈、ほかは、再生紙の原料になっている。京都市の図書館全体でどうして行くか、ということもあり、手続きの問題もある。リサイクルする場合、バーコードをはずすなど作業が必要となる。中央図書館には要望は伝える。

◆市内北東部には中央図書館がない。**中央館・地域館が偏在**しており、図書館空白地帯もある。

◆今年度から閉じられているコミュニティセンター内学習施設の図書室を、分室として活用できないか。

◆英学区から子どもと来るにはけっこう遠いので、インターネット予約・延長ができるのは助かる。

◆**YAサービス**について、海外では、チャットレファレンスができたり、宿題支援（どのような課題が出るか学校に教えてもらい、関連本などを用意する）や進路支援・学習障害への支援などを行なっているところもあり、公立図書館ができることはいろいろあるのではないか。右京中央図書館の今後の取組に期待している。

最後に、「～が実現したらいいなと思ひ、声をあげていくことが大切だ」という締めくくりにピッタリの発言があり、一時間余りでしたが、とても充実した懇談会を終えました。
(永井)



けやきの 本棚 31

私の
おすすめの本

ガンバとカワウソの冒険
斉藤惇 著作

岩波書店 82年 00年新版

この本のおもしろいところは、野犬とネズミが戦うところです。

出てくる動物は、カワウソ、ネズミ、野犬、カモメです。ネズミの名前もいろいろあるし、カワウソにもカモメにもちゃんと名前がついています。名前も、マンブク、ガクシャ、シジン、ガンバ、ヨイシヨ、アナホリなどもおもしろいです。
(小学4年生・ペンギン・吉田)

おんなの、ひとりご飯

くつろぎの食卓

大久保恵子 著 高橋書店 05年

男でも。2人・3人分でも。分量を変えればよし。身近にある食材に、ちよつとひと手間をかけるだけで豊かな食卓に。作ってすぐに食べられるおかずあり、作り置きをしておいて、忙しい時のひと品に加えられる常備菜あり。

ごはんから、うどん、そば、パスタなど和洋中韓のおいしそうな料理が満載の1冊です。これから

の季節、夏バテ解消に「豚肉とゴーヤの炒めカレー」はいかが？
(会員・増井)

つみきのいえ

加藤久仁夫 絵 平田研也 文

白泉社 08年

海面が上昇し続ける町に住むおじいさん。沈んでいく家の上につみきのように建て増しを続けていたある日、大切な大工道具を落とし、海に潜ることに…。

海の中で「つみき」のように重なっている家とおじいさんの過去してきた日々の思い出。その温かで優しい記憶が心に響く一冊です。
(左京図書館・R・I)

蚊の博物誌

生態・病気媒介・文化

栗原毅 著 石部虎二 画

福音館書店 95年

蚊が異なる血液型の人の血を次次吸ったら、蚊の体の中でその血は固まってしまわないの？子供の頃からずっと疑問だったことがこの本で解消されました。研究のため人をおとりにして蚊を採集、などという読むだけでかゆくならそうな話も面白く、蚊が血を吸う仕組みにはかゆさを忘れて感心。マラリア対策の仕事や蚊が媒介する病気の歴史、蚊の語源など蚊の研究によるテンポのよい話に魅了されます。(会員・Ka・北白川)

これから左京図書館でこんな行事も！

左京南支部小学校読み聞かせ交流会

- 9月7日(月) 講義「絵本入門」中川あゆみ氏
- 9月18日(金) 講義「絵本の選び方・読み方」左京図書館司書さん
交流会
- 9月25日(金) 小グループにわかれ読みかたりの実践交流
いずれも10時より。
絵本の読みかたりを始められたばかりの方、ベテランの方も、
楽しく学び交流しましょう。

左京図書館 移転開館10周年 記念行事

10、11月に、「鉄道・乗りもの」をテーマに鉄道模型の展示や関連本の紹介など楽しい行事の企画を図書館で準備中です。おたのしみに！！

けやき情報板

子どもの本ブックフェア

日時：7月20日(月・祝)～22日(水)
10時～17時 入場無料

場所：みやこめっせ第2展示会場

50000冊の子どもの本を展示・販売

7/20 なかえよしお・上野紀子 おはなし会

7/21 科学あそび・やさしい実験

7/22 ホネホネたんけんたい おはなし会

いずれも14:00～

その他子ども文庫などによる読み聞かせ・人形劇・紙芝居・エプロンシアターなども。

世界の絵本展

♪ラテン ラテン ラテン！

日時：8月5日(水)～9日(日)

10時～17時30分 入場無料

場所：京都市国際交流会館2階展示室

主催：図書・資料室 TEL075-752-1187

ラテンアメリカの国々の絵本を通してラテンアメリカ文化にふれます。絵本約100点を展示・紹介。

アマゾンからの自然のメッセージ展も開催

8/8.9 15:00～15:30 絵本の読みかたり

スペイン語・ポルトガル語で

8/8 16:00～16:30

ブラジルバクのおはなし紙芝居

AND 南米動物の紹介

8/9 16:00～17:00

アンデス音楽をたのしもう！

図書館友の会 けやきの仲間になりませんか
知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい

そんな私たちの望みをかなえ、
一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。
それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいきとあり続けるために、私たち市民利用者は何ができるのか考え、活動したいと「けやき」を作りました。図書館のスタッフとともに、左京図書館を支え、育てていきたいのです。

こんな活動をしています 一緒にしましょう

子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
赤ちゃんの本選びのお手伝いや絵本についての相談も。
映画上映会など左京図書館の催しに協力したり、
「けやき」のテープ録音や、絵本コーナーの壁面を飾る作品を作ったり。
図書館の現状を調べたり、提案も。 ニュースレター「けやき」を発行。

ぜひあなたの思いを形にして

図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆入会希望の方は、年会費500円をそえ下記事務局または郵便振込口座にお申し込みください。

事務局 京都市左京区高野東開町1-23 26-101 永井方
TEL/FAK 075-721-2625
郵便振込口座 口座番号 00920-8-156914番
口座名称 図書館友の会 けやき

年会費はニュースレターの印刷および郵送料の一部に充当します。

◆活動費のカンパも歓迎します。直接又は上記の振込口座をご利用下さい。

と出気すだ書もが暦てい書▽あさ見京なまがき折▽
とで来軽よ図館本遠間5つ館本つをる図つし必な、十
思予れにね書で音く近分てが当た認に書たた要中左年
う約ば現。館あでなのの現欲にら識つ館図。で中央前、
のを、物近のるする身思左し市い。けの書十は図に、
で、「」をく数た。のと恵京い内い左、'利館年、書は左
すと取手にがめ誰はしに図で北な京改用ででと館も京
がいに図不にも困て浴書す東あ中め状す随いクつ図
。うあ取書足はがるはし館ね部。央て況が分うラと書
(傾える館し、使と、てま。に(図需を、便声ス規館
り)向ずこがてまえい図いでか中(き)書要数今利がの模移
)もネとあいだるう書る歩と央(館)の値回にあもの転
減ッがりまま図の館還い 図、多で左りの大の

編集後記

◇けやき 第31号 2009年7月13日

◇制作 図書館友の会 けやき ニュースレター編集部

題字 高野のYさん タイトルバック 岩倉のSさん
カット 高野のHさん

◇発行 図書館友の会 けやき

京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方
TEL/FAX 075-721-2625